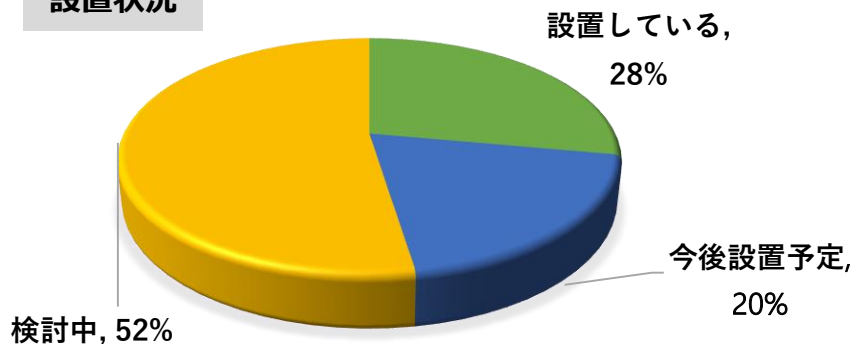


- 目的：中学校等における部活動の地域移行に向けた取組等を検討するため
- 実施時期：令和4年7月
- 対象：全区市町村教育委員会
- 回答数：62地区

協議会等の設置について

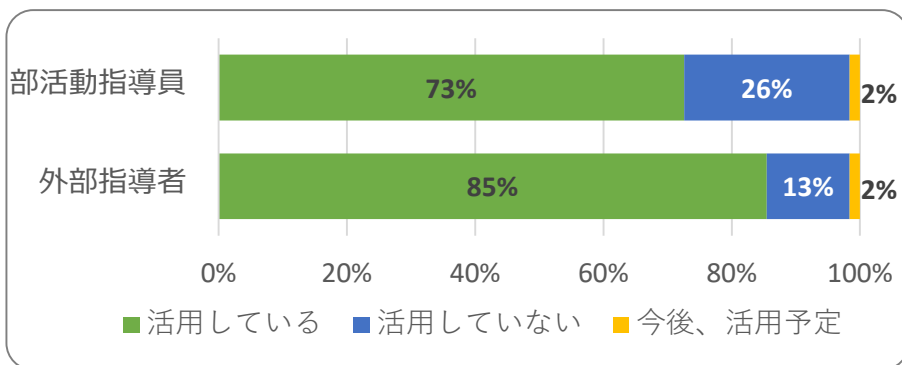
設置状況



検討内容

- 受け皿となる運営主体の検討
- 指導者の確保、地域部活動の運営・活動費及び保険等、学校と地域部活動の連携に向けた事務局の位置付け
- 公費支援の在り方の検討
- 教員の兼職兼業、大会・コンクール等の参加、地域・保護者等への周知の方法について、短期・中長期計画を含めたロードマップの作成について等

外部人材の活用について



外部人材の活用について、課題や検討事項

- 指導者の配置業務の一部を民間へ委託化
- 指導者に対する講習等について（安全指導講習、生徒指導を深める研修等）
- 地域移行した際の部活動指導員の身分上の扱い
- 顧問（教員）と外部指導者等との連携
- 事故発生時の責任の所在

地域団体との連携状況



(内訳)

(延べ地区数)

団体	連携している	今後、連携予定
総合型地域スポーツクラブ	5	3
地区体育協会（各競技団体）	10	3
地区文化団体・サークル	4	3
クラブチーム	2	0
プロスポーツチーム	2	0
民間事業者	5	1
フィットネスクラブ	3	0
大学	1	2
企業	3	2
地域学校協働本部	7	1
保護者会	2	0

コーディネーター的役割をする人材や団体等について

- 教育委員会事務局による、民間事業者と学校との調整
- 設立した財団が、部活動マネージャーを各種目別に配置
- 活動状況を確認する部活動コーディネーター（外部講師）を配置し、管理職等へヒアリング等を実施

地域のスポーツ団体等との連携に係る課題、検討事項

- 学校部活動を本格的に請け負える地域団体が育っていない
- 外部指導員のみで指導を行う場合における、管理責任や大会引率時の教員の同伴などの規程の整備
- 公共施設の予約や使用料

保護者の費用負担について



保護者の費用負担に係る課題、検討事項

- スポーツクラブ等からスポーツ指導者を派遣してもらう場合、現在の部活動指導員等よりも費用が高い
- コスト増に対する費用負担
- 費用負担に対する保護者の理解

指導を希望する教師等の兼職兼業等

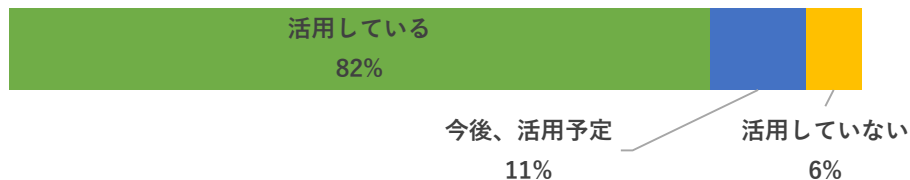


兼職兼業等に係る課題、検討事項

- 兼職兼業でスポーツ指導を行う教員の勤務時間や労働災害等への対応
- 一定の基準を設ける等、運用の考え方に整理が必要

学校施設の活用

■ 外部団体（中学生所属）が活動する際の学校の施設利用状況



※活用していない理由

学校の時間外の活動は主に成人以上に開放しているため

外部団体に学校施設を貸し出す際の課題、検討事項

- 既存の利用団体で利用枠が埋まっており、新規団体が利用しにくい
- 貸出事務は副校長が担うことなく、システム化等の構築が必要
- 営利目的で活動しているスポーツ団体への学校施設の貸し出しについての考え方の整理

改革集中期間における地域移行の想定

全部活動・多数の部活動において可能	16%
半数程度・一部の部活動において可能	53%
その他 (自地区の方針が未定のため想定できない等)	31%

地域移行の想定

- 指導を望んでいない教員が顧問をしている部活動から地域移行していく予定
- 部活動指導員を配置している部活動から、地域移行していく予定
- 一部の部活動において、モデル事業の実施を検討
- 近隣校同士の合同部活動を検討